




白塚地域で取り組まれている「地域の福祉を考える懇談会」についてお話を聞いてきました。

生活支援
コーディネーター通信

※生活支援コーディネーターは地域のみなさんとともに地域での支え合いの仕組みづくりに取り組んでいます。

令和2年
10月15日

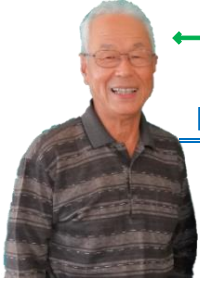
Vol.15



「地域の福祉を考える懇談会」を始めたきっかけは？

地域での取り組みや目指す方向性について住民のみなさんが作成した「地区別福祉プラン」を進めていくための懇談会を、平成31年に開催したことがきっかけで、**地域の話し合いの場**として「地域の福祉を考える懇談会」を立ち上げました。懇談会は随時開催。

←白塚地区社会福祉協議会 伊藤会長



「地域の福祉を考える懇談会」で大切にしていることは？

・地域の中での「いいなと思うこと」「無くなってさみしいと感じる活動」など**参加者のみなさんから様々な意見を聞いて、出た意見の中で取り組み**を考えています。

- ・白塚地区は「地域の祭り」など伝統を大切にしている地域のため、**今ある活動を大切に**しながらそこに新たに出来ることを少し足して、無理なく活動できる取り組みにしています。
- ・地域の中の**団体同士のつながり**があり協力がスムーズに行えます。
- ・**高齢の方と子どもたちをつなぐ活動**に取り組むことで「**町全体**」の**取り組み**にしていきたいです。

白塚地区自治会連合会
↓ 杉本会長

「地域の福祉を考える懇談会」の様子



「地域の福祉を考える懇談会」での取り組みは？

「地域の福祉を考える懇談会」では、5つの取り組みを進めています。

① 認知症の方にやさしいまちづくり

白塚地域も高齢化してきていることから、「認知症」について、白塚地域全体で勉強しています。白塚小学校の子どもたちやサロンの参加者のみなさん、自治会長や民生委員児童委員の方に「認知症サポーター養成講座」を受けてもらい、認知症の方の応援団となってもらいます。



白塚地域
「地域の福祉を考える懇談会」



講座を受けて勉強になった。介護をしていた時を思い出した



認知症のことを勉強したので、お父さん、お母さんにも教えてあげたいです



② 子どもたちの見守り

↑講座に参加した自治会長 ↑講座の様子

波の子会(PTA)が中心となって行っている子どもたちの登下校の見守りについて、自治会長や民生委員児童委員、ボランティアなどに協力してもらい、地域全体で見守る体制をつくっています。

③ 子どもたちと一緒に取り組む地域行事

子どもたちの登下校の見守りの様子→

小学校の運動会に地域の住民も参加するなど

小学校と協力しながら世代間の交流の機会を増やしていきます。

白塚地区社会福祉協議会
山脇事務員→

④ 地域をきれいにして白塚地域をもっと好きになる

地域の海岸清掃を子どもから高齢者まで地域のみんなで取り組んでいきます。

⑤ 地域のことを考えていくための後継者を育成

